

会員サイト公開用 役員活動報告書

| | |
|------|-------|
| 名 前 | 大淵 修一 |
| 担当業務 | 理事 |

| 内 容 | | | |
|--------------------------|-----|--|-----------|
| 日 付 | 他団体 | 会議名 | 場 所 |
| 2022.07.03 2022.09.03 | | 日本理学療法士協会理事会 トリプル改定に係る意見交換会 | 赤坂 WEB |
| 所感 | | <p>7月の理事会においては、業務執行理事の報告と予算の執行に齟齬が有る点を指摘した。</p> <p>学会連合への予算6000万円であるが、会員数に対して学会への支出が妥当であるのかを指摘した。会員は一人あたり2000円位を学会所属の対価として認識しているのではなかろうか。</p> <p>士会支援金8350万円支出しているが、士会運営の厳しきの訴えが根強い。上意下達の運営から、下意上達への運営に変える時期に有るのではないかと指摘した（地域包括ケアの理念）。</p> <p>政治資金パーティへの参加者のデータの開示を求めた。</p> <p>巨大なシステム構築費が執行されたばかりであるが、経理関係ソフトが計上された理由を確認した。</p> <p>輝生会への支出について、出向人数と金額の妥当性について確認した。</p> <p>総括</p> <p>業務執行理事制度を活かしきれていないと感じた。それぞれの担当は予算執行に責任を持ち、予算案に対する業務執行をさらに意識するべきと感じた。事務局の巨大な予算ミスについても気づいていなかった。</p> | |
| 報告日 | | 2022年10月24日 | |

※「他団体」に○がついている項目は、本会役員として他団体に関与しているものです。